



遊びのデザイン

——山東京傳「小紋雅話」——

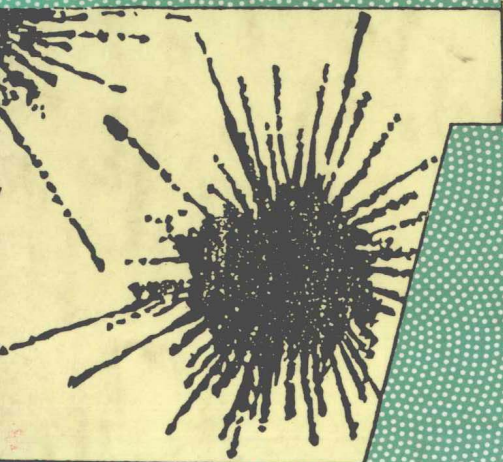
解説 谷 峯 藏



あそび小紋



あそび小紋



あそび小紋



あそび小紋

遊びのデザイン

——山東京傳『小紋雅話』——

解説 谷 峯藏

解説者紹介

谷 峯藏（たにみねぞう）

大正二年、群馬県桐生市に生まれる

現在 会社役員

主な著書

『写楽新考―写楽は京傳だった―』（文藝春秋、五十六年刊）『暖簾考』（日本書籍、五十四年刊）『芭蕉堂七世・内海良大』（千人社、五十二年刊）等、他に『現代広告辞典』『広告大辞典』（分担執筆、久保田宣伝研究所刊）がある。

遊びのデザイン

―山東京傳『小紋雅話』―

昭和五十九年一月三十一日発行

著者 谷 峯 藏

発行者 佐 藤 文 夫

印刷 新興印刷製本K.K.
日経印刷株式会社

製本 株式会社共伸舎

発行所 ㈱ 岩崎美術社

東京都文京区本駒込三十三九一六

電話〇三三八二四一七三

振替 東京 六一九〇六四九

遊びのデザイン 目次

『小紋雅話』口絵

『小紋雅話』解説

1 猿猴紋 えんこう り…	59	2 両国織…	60	3 雨降り小紋…	60	4 本
田鶴…	61	5 角達磨 かくだるま …	63	6 虱小紋…	63	7 まいまい巴…
64 8 歌字尽し…	65	9 面の皮梅…	66	10 鍋蓋つなぎ…	67	
11 めくり襲 かさ ね…	67	12 隈取り紋り…	68	13 鍵桐…	69	14 鰻
つなぎ…	70	15 口々小紋…	70	16 据風呂繫 つた ぎ…	71	17 曲馬
小紋…	72	18 氷柱 つち 小紋…	73	19 蛸の足縞…	74	20 姉様がさ
ね…	75	21 盲縞…	76	22 覗き縞…	76	23 紙薦 いかり 餅…
打鎌…	78	25 鸚鵡 かうむ 石…	79	26 新造年増…	80	27 花魁 おいらん 小紋…
81 28 因果あられ…	81	29 神楽紋り…	82	30 お真向 まむ き紋り		
…	83	31 露考口…	84	32 鳥羽絵形…	85	33 鼻毛紋り…
34 稚児額 ちごひたい …	86	35 摺鉢 すりばち 紋り…	87	36 素人形…	87	37 豆大師
…	88	38 小林襲ね…	89	39 千木模様…	90	40 瓜の皮志ぼり
…	91	41 ぶっつけ紋り…	92	42 鍋屋結び…	93	43 女形太夫
…	94	44 大名小路…	95	45 足袋屋形 たびや …	96	46 揚屋まち…

47 豆炒り霰…98
 48 この手かさね…99
 49 片仮名耕…99
 50 壁しぶき…99
 51 雪の足…100
 52 佃島…101
 53 鷹の目返
 し…102
 54 歳徳繋ぎ…103
 55 小便無用…103
 56 柘榴口…104
 57 牛の涎…104
 58 歌舞伎出錦…105
 59 切り落とし小紋…105
 60 芝居の雪…106
 61 お玉杓子…107
 62 いとし藤…107
 63 お
 なま…108
 64 山水天狗…109
 65 いろはうら形…110
 66 判尽
 し…111
 67 満干がた…111
 68 梶原小紋…112
 69 あめや唐草
 …113
 70 牛蒡切り口…114
 71 お笠原折り…114
 72 吉野画…
 115
 73 ござります…115
 74 力持ち…116
 75 雷文…117
 76 文
 珠形…118
 77 食い初め模様…118
 78 赤坂繋ぎ…119
 79 大津
 織り…120
 80 貝屏風…121
 81 山科…122
 82 朝鮮垣…122
 83
 よい占が稿…123
 84 屋敷出もうる…124
 85 雛様ごっこ…125
 86 芥子之介霰…126
 87 菖蒲草こはぜ…127
 88 山葵おろし…
 127
 89 蒸籠繋ぎ…128
 90 稗まき…129
 91 焼き飯うろこ…130
 92 九字晴明判…130
 93 苞玉子…131
 94 引手障子…131
 95 笠
 森…132
 96 勘平霰…132
 97 かます繋ぎ…133
 98 娘形…134
 99 本所紋り…135
 100 花川戸…136
 101 孫持ち筋…136
 102 王子

[illegible]

『小紋雅話』 解題

江戸のパロディとその今日性 183

見立絵本流行の背景 188

作者・山東京傳 199

遊びのデザイン集『小紋雅話』 202

『小紋雅話』の系譜 211

書誌 215

附記 217

あとがき 221

主要参考文献一覧 223

索引 227

『小紋雅話』口絵

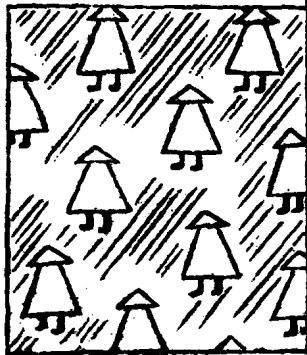
A black and white illustration showing a hand reaching out from the top right corner. Several other hands are shown reaching out from the other corners of the frame, each connected to the main hand by a long, segmented, worm-like arm. The hands are simple line drawings, and the segments are small, rounded, and connected in a chain-like fashion. The overall effect is one of multiple hands reaching out from different directions towards the center.

「それ
長サの

地無沙黃
のんちの月
とまふて
う

小姓小町あん
せんあんうて
ぬごむの付
いゝぎぬは
いゝるされそ
又雨ふのやう
りんのかげのさ

多小兒

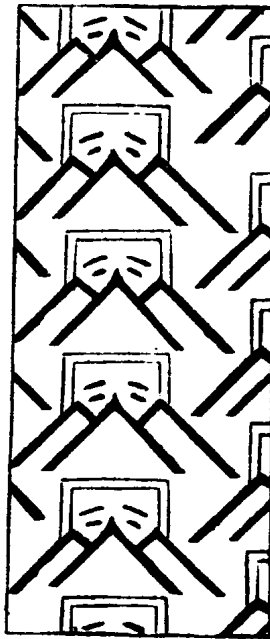


お田はる



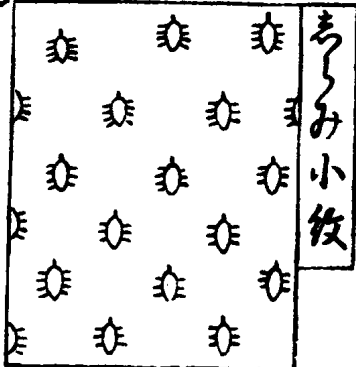
一名
通の丸
も

角づりま



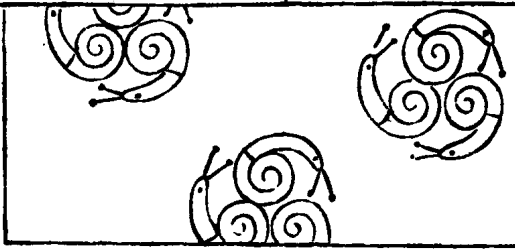
お客のまことくだりまの
に角があれは毎目よ
質ぐでり

千
金
せ
とん
の
戸
帳
の
さ
れ
こ
今
う
ハ
み
べ
や
保
く
ろ
う
つ
ろ
ろ



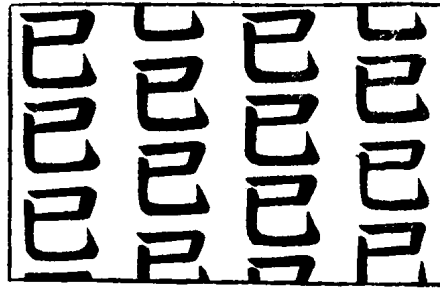
あ
ろ
み
小
紋

えもとくいま



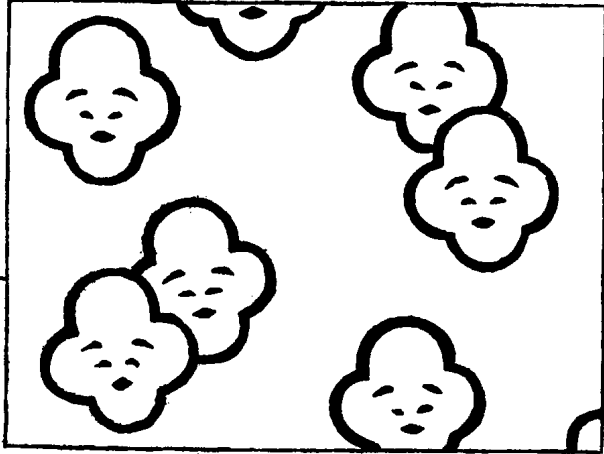
あまの
むすの
むすの
むすの
あまの
むすの

あまの
むすの



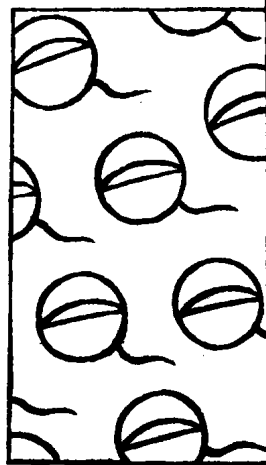
一各まの
むすの
むすの
むすの
むすの
むすの
むすの
むすの
むすの
むすの

つらの
むすの



一各まの
むすの
むすの
むすの
むすの
むすの
むすの
むすの
むすの
むすの

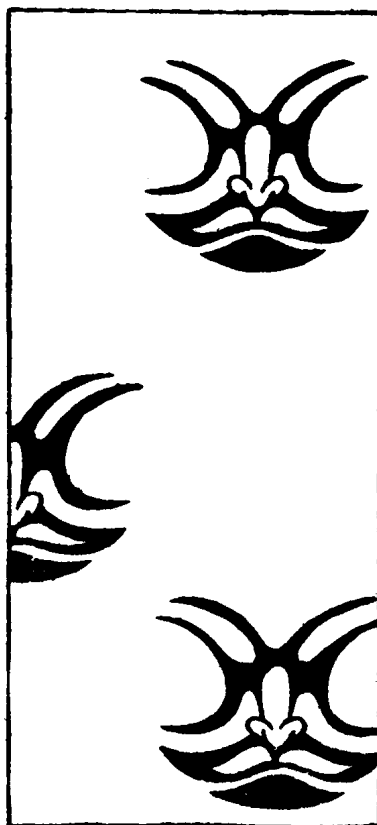
あぐさつふぞ



地ねどとよ
とちてよう

あぐさつふぞ
あぐさつふぞ
市川あや
つとつと
りやうく
地人乃色
りやうく
とちて
よー

くまどりのあぐさ



けとん
今ん
て一切
あー

めくりかさ

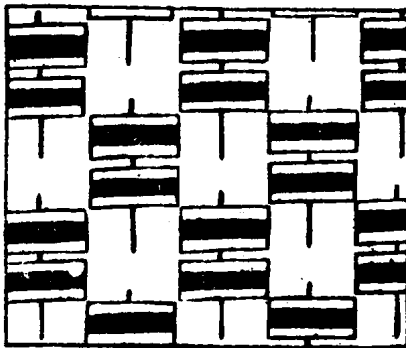


でもしとらやう

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12
13	14	15	16

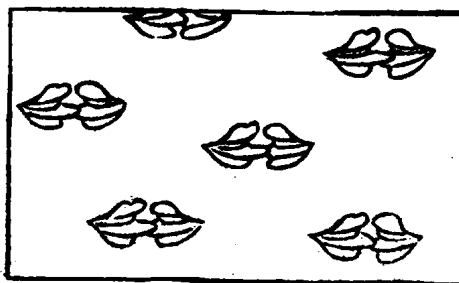
ॐ नमो भगवते वासुदेवाय

けされん
お少くらの
こころつて
めうふむす人
けいさぬありよめて
けされなげきばせ
ふりゆられぬと



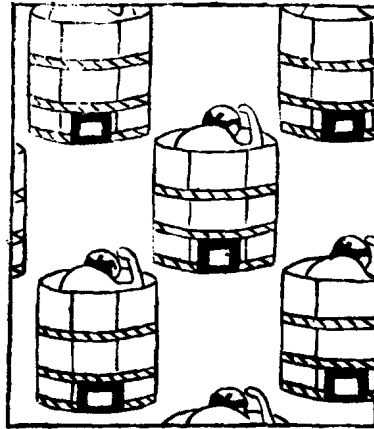
うらま
つゝこの
地はの
やうど
どんと
どんと
どんと
どんと
妙あり

口く小人



男 一をちくるいかりん
女 けんとをちするや
ねいねぎとをい
まんくうらんそ
にがくそ

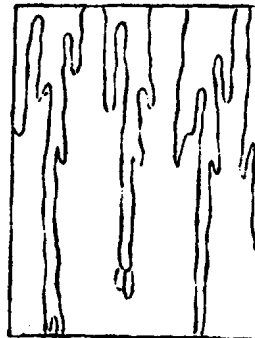
すくうつるぞい



けりやうゆゑこよ
ろくろ双六よ
けりやうえんり

つらつ小めん
あらごま
のうんてより
そめかきす
がの富士よりハ
甘きもそめ
かえ

つらつ小めん



一たたらう
そめ
の

みづね
とも

こゝろを小めん



けりやうゆゑこよ
のまき
ゆり
あえ
ゆきつむぎの
るんて